

Thank you Press 2021

活動報告書

第19期 2020年4月1日～2021年3月31日

昨年もエコカード基金をご支援いただき、ありがとうございました。
皆さまからのご寄付をはじめとするあたたかいご支援のおかげで、
コロナ禍のなか、活動に制約はありましたが、
多くの成果を残すことができました。
今後も、真摯に気候変動問題に向き合い、
脱炭素社会の実現をめざして、活動に取り組んでまいります。
引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



10年後も、30年後も、さらにその先も。 ずっと地球で暮らそう。

つなぐ、つながる、つなげる。

「ずっと地球で暮らそう。」を合言葉に、2002年、コスモ石油エコカード基金の支援活動はスタートしました。

森林や生態系を守る活動を進めながら、同時に貧困などの根本的な問題や、

地域が抱える社会課題の解決をめざす取り組みが、国内外で成果を上げています。

これからは、会員の皆さまやパートナー団体とのつながりを一層大切に育てながら、基金の枠を超えて共創できる関係も強化。

活動の輪をさらに広げていきます。人と地域、そして地球をつなぎ、美しい森、清らかな川、豊かな海を未来へつなげるために。

多様なパートナーシップにより、気候変動などのさまざまな課題の解決をめざして、

「地球と人に配慮した脱炭素志向の開かれた地域循環社会」づくりに貢献します。



ー エコカード基金の想い。その実現をめざして ー

中長期ビジョン

コスモ石油エコカード基金は、多様なパートナーシップにより、
気候変動問題に向き合い「地球と人に配慮した脱炭素志向の
開かれた地域循環社会」づくりに貢献しています。



2020年度プロジェクトレポート

長野・宮城

C.W.ニコル・アフンの森と東松島の森づくり

一般財団法人 C.W.ニコル・アフンの森財団



写真左より、福地 健太郎さん、石井 敦司さん、森田 いづみさん、大澤 渉さん

支援金額
3,030,990円
森林の整備
100,000㎡

未来のために森を守る。その想いは受け継がれています。

昨年度は、この活動のけん引役であるC.W.ニコルさんがご逝去され、長野県と宮城県各地で追悼展を実施しました。これまでの功績を振り返るとともに、団体による森の整備などの活動写真を展示。総勢4,828名の方にご来場いただきました。追悼展をきっかけにアフンの森が見たいとの問い合わせが増加しています。また、長野県アフンの森では予定していた間伐などを無事に完了しました。今回の作業エリアでは55年生の杉が生育中。定期的な間伐を続けることで、100年生の杉を育成する計画です。アフンの森には長年フクロウが棲みついています。昨年は3羽のヒナが無事に育ちました。宮城県東松島の森の1羽と合わせると、合計4羽のヒナが巣立ち、森の環境が保たれていることが実感できました。

支援金額
2,724,122円
森の観察会参加者
74名



宮城

海を守るために木を植える 森は海の恋人
特定非営利活動法人 森は海の恋人
気仙沼湾のカキ漁師たちが主体となって植林活動を実施。
森の観察会では、環境保護の知識を深めていただきました。



写真左より、畠山 信さん、畠山 重篤さん、白幡 美晴さん

宮城

海岸林再生10年計画 公益財団法人 オイスカ

東日本大震災の津波で失われた海岸林を、植林により取り戻すプロジェクト。
クロマツの植林は累計37万本となり、元気に育っています。



写真左より、吉田 俊通さん、鈴木 和代さん

支援金額
4,000,000円
クロマツの植林
19,350本

国内で！

感染防止に注意を払い
知恵をしばり、
工夫を重ねて、活動を継続。
エコへの想いは
力強く根付いています。



滋賀

学ぶ、守る、つなぐ、琵琶湖の水

認定特定非営利活動法人 びわ湖トラスト



支援金額
2,000,000円
環境学習プログラム参加
120名



後列左より、桑原 雅之さん、熊谷 通夫さん、横山 尚哉さん、濱口 信敬さん、前列7名は、JSTジュニアドクター育成塾小中高生

小学生から高校生の若者が、琵琶湖の循環について熱心に学習。

琵琶湖の保全と次世代啓発をめざす新しいプロジェクトが2020年にスタート。地球温暖化により水面温度が上昇すると、「琵琶湖の深呼吸※」が止まり、生態系の維持が難しくなってしまいます。そこで、湖水の上下循環の低下を緩和する手法を考えるため、循環を促進するチューブの試作実験プロジェクトを立ち上げました。また、太陽エネルギーについての理解を深めるため、ソーラーボートの競技会へ出場。1位から3位までを独占する好成績を残しました。高い問題意識をもちながらも、楽しく取り組めたこそその成果といえるでしょう。

※酸素を多く含んだ湖面近くの水と湖底の水が入れ替わる自然現象。

支援金額
1,400,000円
出前授業の開催
6回



宮城

鳴子温泉の地熱と暮らす
特定非営利活動法人
スパッと鳴子温泉自然エネルギー
地元の学生を対象とした地熱発電の
出前授業を通じて、地元の自然
エネルギーの活用を根付かせます。



写真左より、佐々木 敬司さん、鈴木 健さん

神奈川

竹林を間伐して 鎌倉の森を取り戻そう 一般社団法人 地球の楽校

増えすぎた竹林を間伐し、
鎌倉の健康な森を育むプロジェクト。
ワークショップで間伐材は竹細工に、
チップ材は農家の堆肥へと活用しました。



写真左より、岩本 京子さん、齊藤 玲子さん、樋口 純子さん、長谷川 孝一さん

支援金額
1,275,000円
森のリテラシー教育・
普及活動参加者
427名

和歌山

生物多様性を体感できる 森づくり

特定非営利活動法人
自然回復を試みる会・ヒートブ孟子
孟子不動谷に生える希少生物を守り、
生物多様性豊かな里山へ。
活動拠点の建設準備も行いました。



坂本 雅城さん

支援金額
970,000円
大旗山冬季鳥類調査
28種

支援金額
2,999,620円
整備面積
10,000㎡

兵庫

人と動物が共生する 「安賀彩りの森」

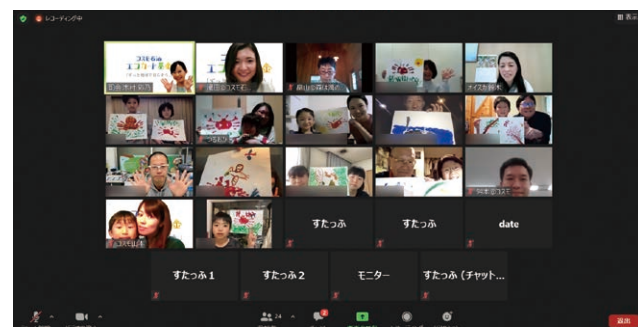
特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部
もっと身近な里山をめざして遊歩道を
中心に整備。また、育てているブルー
ベリーでジャムをつくり、有志の
果樹園オーナーへの配布もしました。



署名 千代さん(後列右)と奥播磨夢倶楽部の皆さま



EVENT REPORT



オイスカのレクチャーで、宮城県名取市の海岸林に棲む動物たちの絵を手形でつくるワークショップを実施。事前にお送りした絵具キットを使っていただき、カニヤトンボなど個性豊かな生き物が完成しました。ほかにも活動にまつわるクイズ大会など、楽しんでいたかったです。

東京

八王子の里山を 明るい森に変えていこう

特定非営利活動法人
森のライフスタイル研究所
特別緑地保全地区に指定された東京都八王子市。
ボランティアの皆さまとともに、放置された暗い森を、
人の往来で賑わう里山に変える活動をしています。



写真左より、吉田 俊通さん、鈴木 和代さん

支援金額
1,936,110円
整備面積
26,000㎡

静岡

世界遺産 富士山の森 を守り再生させよう

認定特定非営利活動法人 富士山クラブ
生物多様性豊かな富士山の森を守るための
プロジェクト。防塵ネットの修繕、遊歩道整備、
間伐作業などを計画通りに実施しました。



後列左より、豊岡 均さん、鈴木 義和さん、井戸 直樹さん、大井 英明さん
前列左より、知念 絵里さん、深澤 寛貴さん

支援金額
2,017,892円
森林の整備
17,000㎡

徳島

地域住民で守る神山の里山保全

認定特定非営利活動法人 グリーンバレー



写真左より、大門 康介さん、齊藤 郁子さん、長谷川 浩代さん、
祁答院 弘智さん、折原 拓人さん、鹿野 綾太郎さん

支援金額
2,749,002円
スギ・ヒノキの間伐
58本

馬とともに、里山の整備に取り組みはじめました。

機械での作業がしにくい山奥の間伐作業を効率的に行うため、馬の力を借りて木材などを運ぶ古来の技術、「馬搬」の活用を開始。継続的な間伐作業が少しずつ実を結び、里山の水の流れが変わり、川に魚や野鴨が戻ってきつつあります。2019年に間伐材で建設した「森のサウナ」では間伐材を薪として活用していますが、灰を土に撒き続けたことで、眠っていた種が芽吹き、花が咲き始めました。今ではそこに日本ミツバチが来るようになり、草花の受粉に協力をしてくれています。これまで40年間放置された里山。2017年のエコカード基金による支援開始からたった4年間で豊かな自然体系を取り戻しはじめ、人が集まる里山へと生まれ変わろうとしています。こうした活動は「持続可能な森づくりモデル」として話題になり、国内外の地方自治体などから注目を集め、オンラインでの視察も受け入れています。

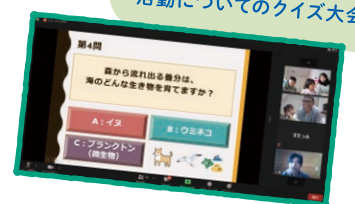
3/13 会員さま感謝イベントを 初の試みであるオンラインで開催！！

午前の部、午後の部と合わせて、19組37名の方にご参加いただきました。東日本大震災の津波で失われた海岸林を取り戻すためのプロジェクトを行う公益財団法人オイスカと、宮城県気仙沼湾のカキ漁師たちが主体となって植林活動を行う特定非営利活動法人森は海の恋人。今回は宮城県で活動する2団体にご協力いただきました。参加者の方からは「初めてリモートでのワークショップに参加しましたが、想像以上に楽しかった！」「説明にあった松を、実際に見に行ってみてみたいです！」といった感想が寄せられました。

海岸林に棲む
動物たちの絵を、
手形でつくる
ワークショップ！



活動についてのクイズ大会も！



親子の皆さまを中心に、
たくさんの方に
ご参加いただきました！

タイ

東洋ミツバチと一緒に森をつくる

特定非営利活動法人 草の根国際協力研修プログラム (GONGOVA)



支援金額
2,500,000円
養蜂箱の製作
50箱

養蜂箱が完成し村人のもとへ。
ミツバチの育つ環境が整ってきました。

2018年からタイ北西部の熱帯雨林を守るため活動の支援を開始し、「植えない植林※」を進めてきました。少しずつ現地に根付きはじめたこの活動、昨年度は現地住民による養蜂組合ができ、持続的な活動に向けた基盤がつけられました。養蜂箱の製作や、蜜源となる植物の移植を進めており、ハチミツは村の代表的な地産品となりつつあります。※ミツバチに受粉をさせ間接的に植林と同じ効果を得ること。

キリバス共和国

南太平洋諸国支援

特定非営利活動法人
国際マングローブ生態系協会

マングローブを植林し、海岸浸食のリスク軽減をめざしています。現地に渡航出来ない日本人スタッフの代わりに、コロナ禍で仕事を失った若者へ雇用の機会を提供することにもつながりました。

写真左より、大城のぞみさん、毛塚 みおさん、玉城 エリ子さん



支援金額
456,933円
マングローブの植林
6,080本

支援金額
6,185,174円

植栽した苗の生存率
95%

フィリピン

異常気象に 負けない森づくり

公益財団法人 オイスカ

森林の減少による土砂災害のリスクを軽減し、生物多様性を取り戻す活動を実施。また環境啓発用の教材をつくり、学校や、インドネシアやタイなどの近隣国に配りました。

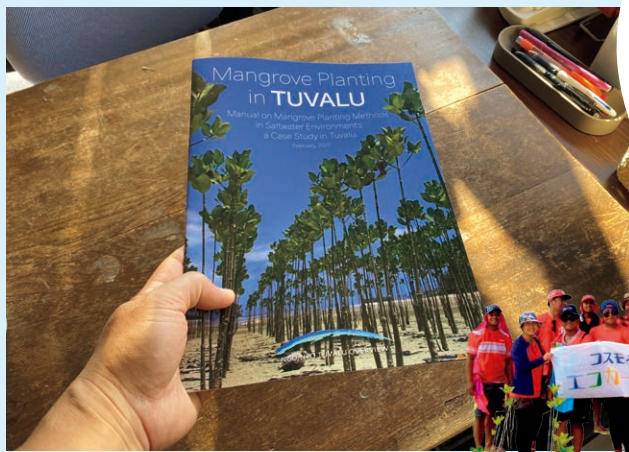


写真左より、ペーニエ・マルセリノさん、レテシア・ボルブルさん、テリー・ボルブルさん、マリオ・ロベスさん

ツバル

南太平洋諸国支援

特定非営利活動法人 ツバルオーバービュー



支援金額
2,852,123円
植林マニュアル制作数
300冊

マングローブの植林マニュアルを制作。 集大成の一年になりました。

2004年に支援をはじめたツバルの活動は、2020年をもって無事に終了しました。今後は、これまで一緒に活動してきた現地の皆さまに活動を引き継いでいきます。そこで、16年間の活動で得たノウハウを「植林マニュアル」としてまとめることに力を注ぎました。コロナ禍の影響により日本人スタッフの渡航がかなわず、現地政府への手渡しでの提出とエンディングイベントは開催できませんでしたが、マニュアルは首相のもとへ無事届けられ、ツバルに留まらず周辺国でも活用していただく予定です。

河原 京子さん(左より2人目)と
現地ボランティアの皆さま

ネパール

野口健 ヒマラヤに森をつくろう

特定非営利活動法人 ピーク・エイド



支援金額
5,764,616円
育苗
16,000本

持続可能な森林管理に向け、 現地の自立が進んでいます。

昨年度は、気温の急低下により、春先に育てていた苗が枯れてしまうトラブルからのスタートでした。屋根の設置や保温などの管理を改善したことにより、新たに育てはじめた苗は順調に育っています。また、サマ村の住民へのノウハウ伝授も順調に進んでおり、昨年つくったフェンスの中に15,000本の植林を実施しました。これまでに植林した合計30,000本の苗木は、現地スタッフだけでも順調に管理できています。植林の間合には、これまでイモ類しか育たなかったこの地に、山間部で不足している野菜の栽培も行いました。

写真左より、テンジン・ノルブ・ラマさん、
ツァオン・ギャルミさん、アン・タルケ・シェルバさん

支援金額
7,920,000円

職業訓練校の卒業生
2020
年度 138名



ソロモン諸島

熱帯雨林保全

特定非営利活動法人
パシフィックガーデン

職業訓練校で、小規模産業の育成を推進中。無農薬のカカオ豆栽培と商品化をめざした取り組みも進めています。



アンテナショップ「peace cacao沖縄」の皆さま

支援金額
3,979,520円

米生産高
2,729kg

荏原 美知勝さん

収支報告

収入の部

カーライフスクエアアプリポイント

241,500円

アプリご利用のお客さまによる
キャッシュバックポイントの
ご寄付(500ポイント単位)

コスモでんき
グリーン契約者
26,000円

コスモでんきグリーン
ご契約により、
コスモ石油マーケティング(株)が
ご契約者お一人当たり500円の
寄付金を提出

エコカード会員拠出金
32,445,500円

エコカード会員さまによる
年間500円のご寄付

収入
2020年度合計
66,921,166円

1 ECOバッテリー売上一部
(株)コスモトレードアンドサービス拠出金
1,186,240円

環境配慮型バッテリーの
売上1個につき10円を
寄付しています。



※コスモECO.Rスタンダードは一部
商品を除き1個あたり50円

2 プラチナユーザー募金
コスモエネルギーホールディングス(株)拠出金
12,061,500円

3 カード売上一部
コスモ石油マーケティング(株)拠出金
20,959,436円

給油や洗車によるカードご利用
金額の一部を寄付しています。



コスモエネルギーグループからの拠出金
34,207,176円
①+②+③

預金利息 990円

収入の部 2020年度合計
66,921,166円

支出の部

南太平洋諸国支援
(キリバス共和国)
456,933円

南太平洋諸国支援
(ツバル)
2,852,123円

東洋ミツバチと
一緒に森をつくる
(タイ)
2,500,000円

野口健 ヒマラヤに
森をつくろう
(ネパール)
5,764,616円

熱帯雨林保全
(ソロモン諸島)
7,920,000円

熱帯雨林保全
(バブアニューギニア)
3,979,520円

異常気象に
負けない森づくり
(フィリピン)
6,185,174円

人と動物が共生する
「安賀彩りの森」
2,999,620円

地域住民で守る
神山の里山保全
2,749,002円

C.W.ニコル・
アファンの森と
東松島の森づくり
3,030,990円

海外支出小計
29,658,366円

学ぶ、守る、つなぐ、
琵琶湖の水
2,000,000円

竹林を開伐して
鎌倉の森を
取り戻そう
1,275,000円

八王子の里山を
明るくする
1,936,110円

人と動物が共生する
「安賀彩りの森」
2,999,620円

地域住民で守る
神山の里山保全
2,749,002円

C.W.ニコル・
アファンの森と
東松島の森づくり
3,030,990円

国内支出小計
25,102,736円

生物多様性を体感
できる森づくり
970,000円

海岸林再生
10か年計画
4,000,000円

海を守るために
水を植える
森は海の恋人
2,724,122円

世界遺産
富士山の森を守り
再生させよう
2,017,892円

鳴子温泉の
地熱と暮らす
1,400,000円

活動報告書
制作費
2,111,450円

その他支出小計
13,259,870円

振込手数料
34,540円

残高証明書発行料
880円

会計・運営に
関する
コンサルタント
費用
1,000,000円

専門家への委託費用
400,000円

活動報告書
印刷・発送費
9,713,000円

その他支出
2020年度合計
13,259,870円

支出の部 2020年度合計
68,020,972円

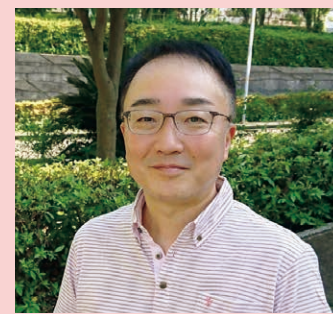
※2020年度の収入を超える支出につきましては、過年度からの繰越金で充当しています。

理事長あいさつ

日頃より当基金を支えていただいている皆さま、この場をお借りしてお礼申し上げます。そして、新型コロナウイルス感染症は未だ終息する見通しが立っておらず、影響を受けられた方々やその関係者の方々へ、心よりお見舞い申し上げます。

さて、2020年度はこのコロナ禍の中、世界中で脱炭素社会に向けた様々な動きが加速した年でした。パリ協定の運用が始まりましたし、欧州では“A Clean Planet for All”ビジョンの具体的な戦略が打ち出され、日本でも「2050年カーボンニュートラル宣言」がなされました。我々コスモエネルギーグループも、2050年カーボンネットゼロ宣言を行いました。

世の中のこの大きな動きは、地球の抱える問題がより深刻な、危機的な状態になっていると多くの人が実感するに至っている表ではないでしょうか。その危機感を共有する当基金は、来年20周年を迎えるこの機に、より広く深く気候変動問題に向き合っていくべく、基金が目指す方向性として中長期ビジョンを作りました。ずっと暮らせる地球を残していくために、様々な垣根を取り払い「つなぐ、つなげる、つなげる」ことを大事に、チャレンジを続けていく内容です。次の20年も皆さまとともに歩み、今より気候変動リスクが低くなっている社会を目指して、取り組んでまいりたいと思います。今後とも当基金をよろしく願いいたします。



コスモ石油エコカード基金
理事長

植松 孝之



コスモ石油エコカード基金評議員
サステイナブル経営総合研究所 所長

多田 博之

評議員メッセージ

アメリカがパリ協定に復帰し、日本は2030年度の温室効果ガス削減を13年度比で46%と、従来より高い目標を掲げました。これは喜ばしいことではありますが、それだけ気候危機が深刻化しているとも言えます。そうした環境下で、エコカード基金の中長期ビジョンが策定されました。従来

以上に気候危機に正面から取り組む決意表明とともに、地域循環社会づくりに貢献することが謳われています。ワンコインで誰もが参加できる基金のさらなる進化・成長に大いに期待しています。



参加者
募集中

EVENT INFORMATION



10月30日(土) オンラインエコツアー!

今回のオンラインエコツアーは、長野県黒姫にあるアフンの森から、動物や植物をご紹介します。また、国産の間伐材を利用し、アフリカ生まれの楽器「カリンバ」づくりに挑戦していただきます。最後は、参加者全員で演奏会! 親子の皆さま中心に楽しめるイベントです。



森の中を
ご紹介!
もしかしたら、
野生動物に
会えるかも?



お子さまでも
簡単につくれます!
どんな音色を
奏でるのかな♪

開催日	2021年10月30日 同日2回(AM・PM)、1時間予定
応募締切	2021年8月31日 *お時間は当選した方にご案内いたします。
参加形態	オンライン開催
参加人数	各回10組20名様予定 *お申込み多数の場合は抽選となります。
参加費用	無料
協力	C.W.ニコール・アフンの森財団、森のライフスタイル研究所

昨年大好評だったオンライン感謝イベント。2021年はエコツアーも加わり、会員さまを対象とした2つのイベントを、オンラインで実施することが決定いたしました。初めての方も、ぜひこの機会にご参加ください!

11月27日(土) オンライン感謝イベント!

富士山クラブの理事長であり、山の清掃活動などにも取り組まれるアルピニストの野口健さんと、森を守りながら宮城県気仙沼湾でカキを養殖し、大学で教鞭もとる森は海の恋人の理事長、畠山重篤さんによる豪華対談です! 野口さん、畠山さんと一緒に環境について考えてみませんか。



野口 健さん



畠山 重篤さん

開催日	2021年11月27日 PM、約2時間予定
応募締切	2021年8月31日 *お時間は当選した方にご案内いたします。
参加形態	オンライン開催
参加人数	50名~100名様予定 *お申込み多数の場合は抽選となります。
参加費用	無料
協力	富士山クラブ、森は海の恋人

*画像はイメージです。 *イベント内容は変更になる可能性があります。

イベントのお申し込みは、同封のアンケート用紙、またはCOSMOのホームページよりご応募ください。

エコカード会員特典

検索

インターネット接続環境をお持ちでない方はこちらにお問い合わせください。

TEL045-277-0771 (受付時間: 平日9:30~17:00)

(株)近畿日本ツーリスト首都圏 横浜支店 コスモ石油エコカード基金係



最新情報はFacebookやInstagramをチェックしよう!

国内外で進めているプロジェクトレポートのほか、プレゼントキャンペーンも実施中! ぜひフォローのうえ、ご覧ください!

公式Facebook
ページはこちらから▶



エコカード基金 Facebook 検索
<https://www.facebook.com/cosmoeco.net/>

公式Instagramは
こちらから▶



2021年4月より開始!
https://www.instagram.com/cosmoeco_official/

フォローを
お願いします!

間伐材を使用した
コースターや絵はがきなど
すてきなプレゼントの
キャンペーン!

最新の活動
状況を
お知らせ!



活動に関係
深い、珍しい
動植物もご紹介!



編集後記

最後までお読みいただきありがとうございました。2020年は新型コロナウイルスによる影響を受けながらも、感染防止に細心の注意を払い、工夫を重ねたことで、途切れることなく前向きに活動を行なうことができました。今年リニューアル予定のコスモ石油エコカード基金ホームページには「Thank you Press 2021」よりも、さらに詳しい活動内容を掲載いたします。また、皆さまのお声を参考に、より良い基金をつくり上げていきたいと考えておりますので、アンケートにもぜひご回答ください!

エコカード基金
事務局
滝田 亜実



エコカード基金
事務局
山本 美緒

コスモ石油
エコカード基金
ずっと地球で暮らそう。

〒105-8302 東京都港区芝浦1丁目1番1号
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ内
エコカード基金事務局 TEL:03-3798-3101



この活動報告書は、
FSC認証の紙を
使用しています。